

# ◆新技術活用計画書・実施報告書の記載について◆

## 新技術活用計画書作成時

## 実施報告書作成時

「施工（業務）上で重大な障害や問題が生じたか。」を除く全ての欄を記載。

**新技術活用計画書・実施報告書**

計画書作成段階は青枠内（「施工（業務）上で重大な障害や問題が生じたか。」の欄を除く）を記載してください。  
 報告書作成段階は、新技術活用後に橙枠内において変更及び施工（業務）上で重大な障害や問題が生じた場合に修正・追記してください。  
 調査表は1技術につき1枚作成してください（発注者と受注者が同一様式に記入してください）。  
 同一工事（業務）内で複数の技術を活用した場合、技術毎に作成してください。  
 複数の工事（業務）で同じ技術を活用した場合、工事（業務）毎、技術毎に調査表を作成してください。  
 「比較する従来技術」は、NETIS申請情報に記載されている従来技術としてください。

新技術名称			NETIS番号
比較する従来技術			
整備局名	九州地方整備局	事務所名	受注者名
工事（業務）名			契約額（円）
活用等の型	<input type="checkbox"/> 試行申請型（発注者指定） <input type="checkbox"/> 試行申請型（契約後提案） <input type="checkbox"/> 発注者指定型 <input type="checkbox"/> 施工者希望型（契約前提案） <input type="checkbox"/> 施工者希望型（契約後提案） <input type="checkbox"/> フィールド提供型		
工事（業務）期間	自	至	新技術活用期間
活用場所（住所等）			←（要記入）
施工（業務）概要	工事（業務）全体の内容		
	新技術の対象数量		
	新技術使用箇所		
現場（業務）条件	現場（業務）条件	周辺状況（病院、学校、鉄塔の有無等）	自然環境（騒音、振動、水質等）
	現場施工（業務）条件		
施工（業務）上で重大な障害や問題が生じたか。	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 障害の内容	作業環境 <input type="checkbox"/> 陸上作業 <input type="checkbox"/> 水上作業 <input type="checkbox"/> 地下作業 <input type="checkbox"/> 水中作業 <input type="checkbox"/> 高所作業	
活用理由の該当項目にチェック	コメント		
活用理由	<input type="checkbox"/> 経済性 <input type="checkbox"/> 工程 <input type="checkbox"/> 品質・出来形 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> 施工性 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> その他（自由設定） <input type="checkbox"/> その他（自由設定）		

・新技術活用計画書作成時より変更があれば修正してください。

・「施工（業務）上で重大な障害や問題が生じたか。」の欄は、新技術活用で事象が発生した場合に記載してください。

※新技術活用計画書に変更や施工（業務）上で重大な障害や問題があった場合に、実施報告書を提出してください。  
 変更や施工（業務）上で重大な障害や問題が無かった場合は、実施報告書の提出は不要です。  
 ※実施報告書を提出する場合は、新技術活用完了後、速やかに提出してください。